

台北医学大学短期留学プログラムの報告会を開催

[薬学部]

本学と台湾・台北医学大学との協定にもとづく「短期留学プログラム」が8月3日(月)から8月27日(木)までの4週間にわたり実施され、台北医学大学薬学部から、3年生の謝金玲(HSIEH CHIN-LING)さん、余敏(YU MIN)さんの2名、歯学部から4年生の劉志信(LIU CHIH-HSIN)君、蔡宛儒(TSAI WAN-JU)さん、蔡孟心(TSAI MENG-HSIN)さんの3名、口腔衛生学科から3年生の廖信如(LIAO SHIN-RU)さん、柳欣妤(LIOU HSIN-YU)さん、蘇承翊(SU CHEN-YIH)さんの3名、計8名が来学しました。

本プログラムでは、本学での授業をはじめ、薬学部では学外の調剤薬局見学実習、歯学部では本学大学病院の見学、歯科衛生士専門

学校では歯科診療補助実習等、それぞれ学部・学校の特色を活かした研修を行い、日本と台湾の薬学、歯学、口腔衛生学教育の違いを学びました。

8月27日(木)には報告会が開催され、4週間の授業や実習など短期留学の成果について、学部・学科ごとに発表しました。最後に安彦

国際交流推進室長から本プログラムの修了証明書がそれぞれに手渡されました。

報告会終了後には懇親会が行われ教員の間、交流のあった学生たちと共に留学中の思い出話に花を咲かせ、本プログラムの終わりを迎えました。



[看護福祉学部]

7月6日(月)から7月17日(金)までの2週間にわたり、台北医学大学看護学部から、3年生の李芷伊(LI CHIH-YI)さん、楊雅婷(YANG YA-TING)さん、杜宏倫(TU HUNG-LUN)君の3名が来学しました。

本プログラムでは、本学での授業、病院や社会福祉法人など医療現場の見学など、学部の特徴を活かした研修を行い、日本と台湾の看護福祉学教育の違いを学びました。

7月16日(木)には報告会が開催され、2週間の短期留学の成果について、プレゼンテーションやディスカッションを行いました。最後に本学平看護福祉学部長から本プログラムの修了証明書がそれぞ

れに手渡されました。

報告会終了後には懇親会が行われ、教員、学生ともに別れを惜んで、多くを語り合いました。台北医学大学との連携は年々強化されており、今年度は看護福祉学部を皮切りに、薬学部、歯学部、歯科衛生士専門学校

生の受け入れを予定しています。また、本学より薬学部、歯学部、看護福祉学部の学生を台北へ派遣する予定です。

本交流事業が充実するにつれ、国際的な医療人の育成が進むことが期待されます。



台北医学大学と薬学部との意見交換会を開催

8月28日(金)に台北医学大学薬学院の劉景平副院長と国際事務局の喬盈儒さんが来学し、本学薬学部との意見交換会が行われました。

意見交換会には、本学歯学部附属歯科衛生士専門学校の研修に参加した留学生に同行していた蔡恒恵口腔医学院院長も同席されました。

本学到着後、新川学長、黒澤副学長を表敬訪問し、その後役員室にて本学薬学部の和田学部長、小林准教授、高上馬准教授、足利准教授、国際交流推進室の佐藤講師が

同席し意見交換が行われました。

ディスカッションでは、前日に終了した留学生研修についての報告や、来年3月に予定してい

る学生派遣について、また、両校の英語教育についてなど多くの情報交換の場となり大変有意義な時間となりました。



新川学長・黒澤副学長を表敬訪問



意見交換後、臨床実習室等学内を見学